

令和6年度湘南大庭地区郷土づくり推進会議  
＜全体会議（第14回定例会）議事録＞

日 時：2024年（令和6年）10月17日（木）19：00～21：30

場 所：湘南大庭市民センター 2階 第1談話室

出席：10名

欠席：4名（山下委員、黒澤委員、菅野委員、吉田委員）

（協力員）0名

（事務局）湘南大庭市民センター 大塚センター長、入澤主幹、瀬川主査、杉浦

---

1 前回の確認

令和6年度第13回定例会議事録（案）＜資料1＞

2 協議事項

（1）文化財保護等についての情報提供（郷土歴史課）

文化財保存活用地域計画は、市町村の文化財保存とその活用に関する総合的な法定計画であり、文化財保護行政の中長期の方向性を示すマスタープランと短期実施の具体的な事業を記載するアクションプラン、その両方の役割を担うもの。

本市の場合、歴史文化として、東海道、江の島、大庭城跡等がある。

歴史文化のある他市と歴史文化を介し交流することも地域活性化の方法の一つと考える。

大庭城跡は、天守閣が残っておらず、土の城として残し後世に伝えていく。

埋蔵文化財として、貴重なものが出たら史跡として残すことを検討。

世代を越え、皆で価値を共有することが文化財保護に繋がる。

地域計画の策定に向け、地域の文化財を保存及び活用し、どのように史跡を残していきたいか、今後の本市の文化財の方向性を定める上で、地域住民の意見を参考にするため、アンケートに協力してほしい。

大庭城跡を維持管理は、指定管理者として藤沢市まちづくり協会が行う。大庭城跡活性化のため、木の伐採等が必要な場合は、郷土歴史課に相談してほしい。

郷土歴史課から発信する文化財の保存活用計画が、地域のニーズに合致しているか、またはどのくらい乖離しているか、地域住民の声を聞きたい。

地域住民が思い描く地域の姿と文化財保存活用計画が必ずしも一致するとは限らない。

（2）小糸川の改修工事について（河川水路課）

河川水路課に代わり、事務局が説明。

工事の受注業者が決まり、令和6年11月下旬から令和9年1月までの工程で改修工事を行う。

昨年の説明内容との変更点は、令和11年度までの工期予定が、令和9年1月までの工期予定と短縮されたこと。

護岸の内側に化粧パネルを張る工事を行う。

11月下旬頃から順次、桜の木を含む樹木の伐採等を行う予定。

工期のうち数日間は、車両通行止めとする予定。

### (3) 横断点減機についての情報提供（道路維持課）

道路維持課に代わり、事務局が説明。

歩行者横断点減機を滝の沢小学校の裏側の横断歩道に設置する。

過去に交差点で死亡事故が起きた事例もあり、住民の安全に配慮し設置に至る。

## 3 各部会からの報告事項

### (1) 距離表示部会から〈資料2～6〉

10月20日のセカンドライフ講座終了後、缶バッジを作製する予定。

前日に幟1本を大庭城址公園に運ぶ。

当日、参加可能な委員は、チラシに掲載された集合場所に10時集合。

ラリー終了後の受付用テーブルや椅子の撤収場所は、当日までに公民館担当からの連絡待ち。

参加賞を除いて、3種類のイラストを20個ずつ合計60個作製予定。

作製には、4名の委員が参加の予定。

受付場所にテントが設置されるのか、公民館担当に確認する。→テントは設置されない。

前日までに台紙等を印刷し、実施日までに部会長に渡す。

バインダーの個数を確認する。→スポーツ推進課からバインダー22枚、鉛筆33本を前日までに借用した。

ゴルフコンペからの参加者名を後日、メールで議長と副議長に送付する。

アンケート内容を見直し、e-kanagawaの活用を検討。→今回はe-kanagawaではなく、紙で印刷し配付することになった。

アンケートの12ポイント以上の文字フォント使用を事務局から促した。

### (2) セカンドライフ部会から〈資料7～9〉

10月20日のボードゲーム口座に、SFCのサークル「ボードゲーム大好き」から講師1名、講師補助2名が来所。

次回の麻雀教室までに、公民館を利用する麻雀サークル「菜の花」から牌を1台借用する旨の依頼をしてほしいと事務局に依頼される。

ふるさとまつりで配布するアンケートの内容を確認し、修正や追記等の意見

があれば出してほしい。

担い手養成講座「あなたのチカラを地域のタカラに」チラシを配布、興味があれば申込み受講してほしい。

(3) デジタル推進部会から〈資料10〉

2021年9月から始めた講座は、第1回から第10回まで実人数で275名、延べ900名に上る。

また、自治会・町内会別の参加者を集計したグラフを作成。

中澤教授と10月16日にリモートで打ち合わせを行った。

11月2日(土)に開催予定の講座「生活情報データからみる大庭のミライ」では、当初ワークショップを計画していたが、実施しないこととした。

講座は現在のところ10名前後の応募。

当日のスタッフとして、郷土委員4名が参加可能。

最初に時津議長と主幹から挨拶いただき、締め挨拶をセンター長にお願いすることを検討。

教授からの講義が15分、2・3人の学生から10～15分程度の発表を予定。

(4) かるた部会から〈資料11〉

不足文字18文字のうち、滝の沢中学校9文字、大庭中学校9文字の作製を依頼。滝の沢中学校からは、期限を10月末までとの要望があり、柔軟に対応の予定。10月18日に事務局から中学校に状況を確認する。

11月21日までに1次選定を終え、2次選定を実施予定。12月9日締め切り予定。

かるた印刷業者と部会との間で情報共有ができていないため、業者とかるた作製に向けた仕様書等の確認のため、日程調整を事務局に依頼。

依頼した中学校からの案で不足の文字は、郷土委員が対応の予定。

滝の沢中学校からの回収について、日にちが決まったら議長に連絡する。

生徒の登下校の見守りの件について、滝の沢中学校長と議長が話す予定。

(5) 大庭城跡部会から〈資料12〉

10月10日、郷土歴史課と打ち合わせした。

ドローン撮影を企画。

基調講演は文化財保護委員の川地先生に依頼することを検討。

湘南工科大学の助教からVRやAR等の内容も盛り込みたい。

(6) 子ども居場所づくり部会から

部会長が欠席のため、今後部会で検討の予定。

(7) ゴルフ部会から

ゴルフコンペを通じた地域コミュニティの再確認のため、今年度のゴルフコンペは見送りの予定。

4 その他

(1) まちかど健康相談の会場使用料の支払い

会場使用料は無償と委員は認識していたが、有償の場合、事務局から情報提供してほしい。湘南ライフタウンショッピングセンター宛に、工事又は入店作業申請書の提出が必要。

郷土委員で当日の参加可否について、後日LINEで確認。

当日の必要なものを前年度の資料をもとに事務局で確認。

(2) ふるさとまつり展示

10月26日及び27日に実施のふるさとまつりの展示内容を各部会で確認してもらい、修正や追記があれば10月21日までに回答がほしい。

特に回答がなければ、展示はこの内容で最終的に確定したものとする。

10月21日までに展示内容を固め、議長が事務局に最終的に確定した展示内容のデータを送信してもらうこととする。

業者に印刷を発注した場合、送付するデータに不備や確認事項がなければ、発注日の翌々日には印刷物の受取が可能。

大庭城跡部会は10月20日の部会で展示内容を検討。

距離表示部会から、1枚写真の追加を希望。

必要な写真等があり、印刷までに間に合わない場合には、後から展示に貼ることを検討。

中央の設問は、後日委員から意見をもとに議長が集約する予定。

設問の回答として貼るシールを事務局で発注予定。

(3) 湘南西部団地まつり

郷土の後援のため、チラシを作成した。

今後、チラシを「ふらっと湘南大庭」に掲載する場合は、荒井委員から山本氏への依頼ではなく、事務局から依頼してほしい。

(4) 湘南江の島の配布について（観光課から）

事務局が説明。

3年に1回改訂。藤沢に遊びに来る方に配布してほしい。

以上

【次回定例会】2024年11月5日（火）午後7時～

湘南大庭市民センター 2階 第1談話室